

平成 19 年度

施設評価調書

施設の名称.....下田市民文化会館

所管担当課.....下田市教育委員会
生涯学習課

平成 19 年 11 月

平成19年度	施設名(愛称名)	下田市民文化会館	番号	21
--------	----------	----------	----	----

施設の概要

1 施設名 (愛称名)	下田市民文化会館 (まいまいホール)		2 担当課 担当係	生涯学習課 社会教育係																																																	
3 所在地	下田市4丁目1番2号		4 設置年月	平成元年4月26日																																																	
5 総合計画の 位置付け	人財づくり	自ら学ぶ歴史のまちづくり	文化・芸術																																																		
	施 策 体 系	文化環境の整備	文化的地域環境の整備																																																		
		文化活動の支援	文化施設の整備 文化活動・参加の支援 文化団体等の育成・交流																																																		
主 要 事 業	市民文化会館管理運営事業	市民文化会館の管理																																																			
		市民文化会館整備事業	文化芸術事業の実施 市民文化会館の施設・設備の整備																																																		
6 設置目的	市民文化の向上と福祉の増進に寄与する																																																				
7 設置根拠	下田市民文化会館条例																																																				
8 施設の概要	施設の概要	敷地面積 9,836.20 m ² 建築面積 2,958.97 m ² 延床面積 4,749.93 m ² 構造 鉄骨鉄筋コンクリート地下1階、地上4階																																																			
		大ホール・小ホール 会議室・リハーサル室・練習室部門 管理部門(事務室・館長室・応接室・受付兼宿直室・ロッカー室・ドリンクコーナー) 設備部門(機械設備・消防設備・衛生設備等) 駐車場																																																			
	実施事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 地域の文化振興拠点として、各種文化芸術イベントの企画、実施及び近隣文化施設における各種イベント情報の提供。 各種イベントにおける会場の貸出及びイベント時における助言、舞台技術の提供。 																																																			
	料金体系	料金区分	大ホール・小ホール、各楽屋 大会議室・小会議室 練習室・リハーサル室 各控室 附属設備及び備品																																																		
主な料金		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>午前 9:00~12:00</th> <th>午後 13:00~17:00</th> <th>夜間 18:00~21:30</th> <th>全日 9:00~21:30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大ホール</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>平日</td> <td>14,000円</td> <td>24,000円</td> <td>30,000円</td> <td>63,000円</td> </tr> <tr> <td>土日休日</td> <td>16,000円</td> <td>28,000円</td> <td>35,000円</td> <td>74,000円</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>平日</td> <td>5,000円</td> <td>7,000円</td> <td>9,000円</td> <td>20,000円</td> </tr> <tr> <td>土日休日</td> <td>6,000円</td> <td>9,000円</td> <td>10,000円</td> <td>24,000円</td> </tr> <tr> <td>大会議室</td> <td>3,000円</td> <td>4,000円</td> <td>5,000円</td> <td>12,000円</td> </tr> <tr> <td>小会議室1 2</td> <td>1,200円</td> <td>1,500円</td> <td>2,000円</td> <td>4,700円</td> </tr> <tr> <td>小会議室3</td> <td>600円</td> <td>900円</td> <td>1,500円</td> <td>3,000円</td> </tr> </tbody> </table>		午前 9:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~21:30	全日 9:00~21:30	大ホール					平日	14,000円	24,000円	30,000円	63,000円	土日休日	16,000円	28,000円	35,000円	74,000円	小ホール					平日	5,000円	7,000円	9,000円	20,000円	土日休日	6,000円	9,000円	10,000円	24,000円	大会議室	3,000円	4,000円	5,000円	12,000円	小会議室1 2	1,200円	1,500円	2,000円	4,700円	小会議室3	600円	900円	1,500円	3,000円	附属設備及び備品 50,000円の範囲内で規則に定める額
	午前 9:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~21:30	全日 9:00~21:30																																																	
大ホール																																																					
平日	14,000円	24,000円	30,000円	63,000円																																																	
土日休日	16,000円	28,000円	35,000円	74,000円																																																	
小ホール																																																					
平日	5,000円	7,000円	9,000円	20,000円																																																	
土日休日	6,000円	9,000円	10,000円	24,000円																																																	
大会議室	3,000円	4,000円	5,000円	12,000円																																																	
小会議室1 2	1,200円	1,500円	2,000円	4,700円																																																	
小会議室3	600円	900円	1,500円	3,000円																																																	

平成20年4月1日から上記料金は、改正されます。

平成19年度	施設名(愛称名)	下田市民文化会館	番号	21
--------	----------	----------	----	----

8 施設の概要	料金体系	減免内容	(使用料の減免) 第7条 市長は、次の各号のいずれかに該当する場合は、使用料を減免することができる。 (1) 市若しくは南伊豆町が使用するとき、又は市立若しくは南伊豆町立の保育所、幼稚園若しくは小中学校の主催で、園児、児童、生徒の教育目的のために教員の直接指導により使用するとき。 全額免除 (2) 国の機関、地方公共団体若しくは公立小中学校、公立高等学校又は公共的団体が市又は南伊豆町と共に使用するとき。 5割の減額 (3) 市内若しくは南伊豆町内の国の機関、地方公共団体若しくは公立小中学校、公立高等学校又は公共的団体が自ら使用する場合で、その目的が公益及び教育のために使用するとき。 3割の減額 (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が特に必要があると認めるとき。 5割の減額			
			利用料金制度	<input checked="" type="checkbox"/> 有	無	
	施設運営方法	直接運営				
		<input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者制度	指定管理者	(財)下田市振興公社		
直接従事職員	委託団体職員数 指定管理者 (財団法人 下田市振興公社 8名)					
9 市内の類似施設	下田市所有	なし				
	民間所有	なし				
10 取得費等の情報 (単位:円)	取得費及び財源内訳		平成18年度末残高		(備考) 減価償却の方法 ・ 定額法 ・ 開始翌年から(h02~) ・ 耐用年数 41年 ・ h01.3竣工 ・ 残存価格1円 ・ 建設事業費	
	建設事業費	1,902,888,742	建物減価償却取得価格			
	地質調査費	9,553,000	1,516,934,000円			
	設計競技	2,180,000	建物年間減価償却額			
	周辺整備	20,274,000	1,516,934千円/41年=36,998,390円			
	用地購入	21,918,797	建物減価償却後残高(41年-17年)			
	実施設計料	35,000,000	47,789,088円			
	工事管理費	20,800,000	土地残高			
	取得価格計	1,516,934,000	建設工事	建設工事残存価格		
	建設工事	903,900,000	電気設備工事	電気設備残存価格		0円
	電気設備工事	131,300,000	機械設備工事	機械設備残存価格		0円
	機械設備工事	53,469,000	衛生設備工事	衛生設備残存価格		0円
	衛生設備工事	31,165,000	空調設備工事	空調設備残存価格		0円
	空調設備工事	161,500,000	特殊部隊設備工事	特殊部隊設備残存価格		0円
	特殊部隊設備工事	235,600,000	物品減価償却後残高	4,050円		
	備品購入費	183,733,000				
	その他委託	766,000				
その他工事	24,711,000					
事務費	67,018,945					
財源内訳	1,902,888,742					
国・県支出金	50,000,000					
市債	1,158,000,000	市債残高	0円			
一般財源	133,888,742					
基金繰入	561,000,000					

平成19年度	施設名(愛称名)	下田市民文化会館	番号	21
--------	----------	----------	----	----

		区 分	H16年度決算	H17年度決算	H18年度決算	H19年度予算	
11 年間経費 等推移 (単位：円)	収入	市民文化会館使用料	11,848,710	11,963,760	-	-	
	収入合計		11,848,710	11,963,760	-	-	
	支出	11節 需用費	930,541	391,030	5,435,850	1,000	
		12節 役務費	483,831	442,998	113,968	117,000	
		13節 委託料	委託料	33,037,449	32,404,444	-	-
			消耗品費	1,735,350	1,652,963	-	-
			光熱水費	14,799,723	13,887,416	-	-
			委託費	13,169,006	12,099,276	-	-
			その他	3,333,370	4,764,789	-	-
			指定管理料	0	0	62,944,000 人件費を含む	63,461,000 人件費を含む
		15節 工事請負費	-	7,875,000	-	-	
		18節 備品購入費	-	153,400	-	-	
		19節 文化事業補助金	5,100,000	5,000,000	-	-	
		22節 補償補填及び賠償金	-	-	-	1,000	
		23節 償還金利子及び借料	-	-	-	-	
	27節 公課費	8,800	8,800	-	-		
	支出計		39,560,621	46,275,672	68,493,818	63,580,000	
	人件費	正規職員	5人	6人	-	-	
			27,930,555	34,751,921	-	-	
		臨時職員	2人	1.5人	-	-	
			5,267,525	3,727,906	-	-	
		計	7人	7.5人	-	-	
			33,198,080	38,479,827	-	-	
支出合計 = +		72,758,701	84,755,499	68,493,818	63,580,000		
減価償却費		37,009,365	37,009,365	37,002,440	37,002,440		
市債利子		0	0	0	0		
下田市負担年間総経費 + + -		97,919,356	109,801,104	105,496,258	100,582,440		
備考	人件費は、実額を算出記載(正職員・嘱託職員等の人件費総額) H18 需用費は空調機修繕等4件の修繕費である。						

平成19年度

施設名(愛称名)

下田市民文化会館

番号

21

(参考資料)

財団法人 下田市振興公社決算書(下田市民文化会館)

区 分		H16 年度決算	H17 年度決算	H18 年度決算	H19 年度予算	
収入	利用料金収入			13,300,665	12,500,000	
	指定管理料			62,944,000	63,461,000	
	入場料収入			8,794,940	8,020,000	
	自主事業収入			2,667,208	1,600,000	
	受託事業収入	33,037,449	32,404,444			
	収入 計	33,037,449	32,404,444	87,706,813	85,581,000	
支出	管理運営費	給料			14,438,100	15,760,000
		諸手当			8,364,185	8,535,000
		賃金			6,431,714	6,330,000
		法定福利			3,937,661	4,098,000
		退職金掛金			695,340	745,000
		旅費	43,900	98,660	73,160	48,000
		消耗品費	1,735,350	1,652,963	1,624,548	1,506,000
		印刷製本費	444,245	657,340	150,000	150,000
		燃料費	45,559	109,431	109,491	118,000
		光熱水料費	14,799,723	13,887,416	14,503,149	14,484,000
		修繕費	996,770	2,186,499	2,491,640	2,251,000
		通信運搬費	616,028	618,930	552,159	619,000
		手数料	126,110	89,250	125,722	139,000
		賃借料	971,258	901,259	681,245	738,000
		保険料			311,410	318,000
		委託料	13,169,006	12,099,276	12,173,000	12,213,000
	負担金支出	89,500	103,420	38,000	38,000	
	租税公課費			1,763,250	1,784,000	
	小 計	33,037,449	32,404,444	68,463,774	69,874,000	
	文化事業費	諸手当			500,000	500,000
		報償費			187,200	240,000
		旅費			36,900	59,000
		消耗品費			1,601,515	1,129,000
		食料費			74,978	75,000
		印刷製本費			740,795	763,000
		通信運搬費			0	50,000
		手数料			166,386	107,000
		賃借料			137,440	123,000
		保険料			0	10,000
		広告料			397,950	654,000
		委託料			9,431,776	8,790,000
		被服費			20,000	20,000
小 計			13,294,940	12,520,000		
自主事業	事業経費			2,134,737	1,100,000	
	負担金支出			500,000	500,000	
	小 計			2,634,737	1,600,000	
法人管理按分支出					1,587,000	
支出 計		33,037,449	32,404,444	84,393,451	85,581,000	

(財) 下田市振興公社決算

平成19年度	施設名(愛称名)	下田市民文化会館	番号	21
--------	----------	----------	----	----

12 施設利用 状況等の推移	施設別 利用者数	利用年度	H16年度決算	H17年度決算	H18年度決算	H19年度
		大ホール	58,617人	58,432人	47,409人	
		小ホール	28,830人	31,034人	32,679人	
		大会議室	8,166人	11,348人	13,524人	
		小会議室	5,316人	5,827人	5,112人	
		リハーサル室	2,163人	2,444人	2,672人	
		その他	2,741人	3,409人	5,080人	
		計	105,833人	112,494人	106,476人	
		参考：利用単位当 たり市負担額	952円	976円	990円	
		算出方法:11欄の「下田市負担年間総経費」を利用者数で除する。				
	平成18年度 文化事業実施状況					
	事業名		開催日	入場者数	入場料収入(円)	事業経費(円)
	文化支援事業 第19回伊豆美術家連合下田展		5/11~14	722人	0	0
	共催事業「しまじろう ふしぎなもりのものがたり」		6/11	1,128人	1,736,690	2,758,521
	共催事業 東京混声合唱団下田市特別演奏会		7/2	778人	28,100	11,050
	共催事業 第11回「下田吹奏楽祭」		7/17	400人	0	0
	小ホール EARTH ギグスジャパンツアー2006		7/28	60人	26,200	31,438
	共催事業 ベンチャーズジャパンツアー2006		8/5	551人	2,755,000	2,562,950
	NY州立大学フレドニア校 ミュージカルコンサート		8/19~20	290人	0	13,175
	住民企画 短編ミュージカル 「スプリング・ローズ」		8/22	120人	0	0
	遠藤一馬 LIVE「LOVE IZU POWER」		12/9	165人	660,000	848,781
	第18回「下田名人会」		1/14	767人	2,494,500	2,718,932
	小ホール EARTH「NiidaUnit 阿部まさしを囲む会」		1/28	167人	503,200	674,988
	第2回「太鼓のつどい」		3/18	350人	0	67,668
	共通経費				91,250	3,607,437
	計		12回	5,498人	8,294,940	13,294,940
	平成18年度 自主事業実施状況					
	事業名		開催日	入場者数	入場料収入(円)	事業経費(円)
映画会 子ども向けから話題作20本上映		通年	5,292人	1,014,290	951,564	
イベント支援事業		通年		1,652,918	1,683,173	
計			5,292人	2,667,208	2,634,737	
注：事業経費は、共通経費・消耗品・職員時間外経費等を除く						
休館日		月曜日 12/28~1/3				
使用時間		午前9時から午後9時30分まで				
13 利用者 満足度調査	実施の有無	☑ 有 無		調査結果 結果表の報告有り		
	直近の実施時期	平成19年3月報告				
	調査手法	利用者アンケート				
	調査数	計453名回答				

平成19年度

施設名(愛称名) 下田市民文化会館

番号 21

業績評価

1 目標達成度

目標達成度	区分	単位	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度 予算
	利用者数 の目標値	人	120,000	120,000	120,000	120,000
	" の実績	人	105,833	112,494	106,476	
	目標達成度	%	88.19	93.74	88.73	
選択した指標	成果指標 <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の代替指標					
指標選択の理由	目標達成度を選定する指標として同指標を選択した理由 市民文化の向上と福祉の増進を計る基準が困難である。 施設の利用者数をもって指標とする。 過去5年間の最大値を目標値とする。(平成13年度120,000人)					
指標設定の考え方	区分	指標名	指標の考え方			
	成果指標	市民が文化活動に 従事している時間	当会館の目的は「市民文化の向上と福祉の増進」にある。 この達成度合いを把握するための指標として市民が文化活動に 従事している時間が考えられる。しかし、現在のところ市民が文化活動に 従事している時間を把握していないため、今後の検討課題とする。			
	代替指標	会館利用者数	当会館は、市民文化向上の活動拠点であるため、会館利用者数 全体を指標とした。目標値として、過去最大の利用者数を目標数値とした。			

(参考)

活動指標(施設の目的を達成するための具体的な手段におけるそれぞれの達成度合いを把握できる指標)

活動指標			区分	単位	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度
活動指標	目標指標	文化提供機会の向上	目標値	回	48回	48回	48回	回
			実績値	回	76回	78回	57回	
			達成度	%	158.33%	162.5%	118.7%	
	目標指標の考え方	文化提供機会の向上を図る。(映画事業を含む) 過去5年間の平均値を目標値とする。(H13年度からH17年度 平均48回/年)						
活動指標	目標指標		目標値	回				
			実績値	回				
			達成度	%				
	目標指標の考え方							
活動指標	目標指導		目標値					
			実績値					
			達成度					
	目標指標の考え方							

平成19年度	施設名(愛称名)	下田市民文化会館	番号	21
--------	----------	----------	----	----

2 効率性

		区分	説明	単位	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度 予算
効率性	施設の総利用者数等			人	105,833人	112,494人	106,476人	
	年間経費	施設の事業費・運営費および人件費の合計額		円	72,758,701円	84,755,499円	68,493,818円	千円
	利用単位当たり経費	÷		円/人	687円/人	753円/人	643円/人	
総利用者数等の考え方 施設の総利用総数等について用いた指標について記載してください。		会議室、ホール等貸し館について、申請に基づく利用者、自主事業における入場者数を集計し総利用者数としている。ドリンクコーナー、トイレだけの利用者は集計されていない。		備考 コスト評価項目に関して留意事項、補足項目等があれば記載してください。	年間経費の欄は、H18から11欄の支出合計額を転記記載する H15 屋根改修工事、 H17 中央監視盤等改修工事を含む H18 空調機・採水配管修繕を含む			
その他の指標			区分	単位	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度
目標指数	目標指数	目標値	千円					
		実績値	千円					
		達成度	%					
目標指数の考え方								
目標指数	目標指数	目標値	千円					
		実績値	千円					
		達成度	%					
目標指数の考え方								
目標指数	目標指数	目標値	千円					
		実績値	千円					
		達成度	%					
目標指数の考え方								

		区分	説明	単位	H16年度	H17年度	H18年度
受益者負担の適正性	使用料原価	1㎡1時間あたりの原価		円	4.1円	4.7円	3.9円
	稼働割原価率	年間経費を年間収入で賄えない比率		%	620%	708%	514%
	1㎡1時間適性使用料	×		円	25.42円	33.28円	20.04円
	現行1㎡1時間使用料の平均	大・小ホール、会議室、楽屋等の平均値		円	7.85円		
	適正化計画	大・小ホール、会議室、楽屋等の見直し			1㎡1時間使用料の平均を7.96円に見直し、会議室における空調加算の廃止予定(H20.4~)		

平成19年度	施設名(愛称名)	下田市民文化会館	番号	21
--------	----------	----------	----	----

施設の現状分析

判断視点		判断視点項目	施設の状況
施設方向性の判断視点	施設の設置目的が時代のニーズに適合しているか	設置目的に沿った利用がされているか	概ね利用がされている。
		住民の福祉の向上に対し、どのように寄与しているか	映画鑑賞事業の開催、国際交流としての外国語講座の開催、芸術祭や発表会等における舞台技術の提供。
		将来に亘り必要な施設として住民の期待を高めているか	市内近隣に類似施設がないため将来的に必要である。
	施設が十分に利用されているか	施設の修繕計画はどうなっているのか	施設の老朽化が進み高額な修繕が見込まれる。詳細は別添のとおり
		施設の運営方法と利用者の情報交換はどのようにされてきたのか	ホームページ・パンフレット・チラシ等によって情報公開されている。
	施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切であるか	同様の施設の設置がされているなど競合していないか	市内又は近隣市町にはない。 最寄りの類似施設：伊東市民文化会館
		民間においても十分可能な施設なのか	同種の施設は全国的に民間所有は少なく同規模、老朽化等を考慮した場合困難。
	使用料、利用者数、支出額、市負担額が適正であるか	使用料の算定に当たり実費経費と住民福祉の向上の比較はどうなのか	施設の目的上住民福祉の向上に比重が置かれている。
		同種施設との比較、近隣施設と比較してどうなのか	施設全体としては公立文化施設として適性であるが、ホールのみで規模等を考慮した場合、若干高額となっている。
		計画上の利用者数と実際の利用者数の違いはどうなっているのか	近年計画上の数字を若干下回っている。会議室関係の利用者減が要因。
		施設の耐用年数は何年有るのか	建物本体は20年以上あるが、設備、備品については耐用年数を超過している。
		施設の今後の維持経費の算定はどうなのか	指定管理料に加え改修工事費用が必要。
行政規模からの判断視点	施設の管理運営に係る経費が財政規模からして適正か	施設の管理運営の経費支出が下田市の行政経営からして妥当なのか	本来であれば今以上の管理運営経費が必要であるが、市行政経営を考慮している。
		現行の管理運営を今後も継続していくことが適切か	施設老朽化による危険性もあるので今以上の管理運営を強く望む。
	地域的な施設配置のバランスは適正か	旧町村単位における施設配置の見直しはされているのか	規模等から判断して適性。
	施設の統廃合が可能な施設はないのか	施設統合が出来る施設の組み合わせは有るのか	現状市内にはない。
老朽化と施設維持の比較から改築廃止をどう考えていくのか		市民、学校、行政において非常に利用率の高い施設のため今後も改築等により維持していきたい。	
地域、民間に譲渡できないのか		施設設備の老朽化、備品の不足により大規模な改築工事が必要であり、現状では困難。	
その他	施設の目的の範囲を拡大することにより統廃合可能にならないか	類似施設等がないため難しい。	

平成19年度	施設名（愛称名）	下田市民文化会館	番号	21
--------	----------	----------	----	----

見直しの方策

評価種別		改善・見直しの方策案
市民と行政の役割分担評価	行政関与の妥当性	地域性、本施設の現状を考慮した場合、行政が関与しなければならない施設と判断する。また、設置目的は近隣住民すべてのための施設であり公平性、透明性がより強く求められる。
	受益者負担の妥当性	近隣類似施設と比較した場合、受益者負担の割合は高い。しかし、市内会議室等で比較した場合高額に設定されているため定期的な検討、見直しが必要である。
	実施主体の妥当性	平成18年4月より指定管理者制度を導入し、管理委託時と同様に（財）下田市振興公社が管理運営を行っている。施設について熟知しており管理については妥当と判断する。運営については民間で実施している施設もあるため検討が必要である。
	廃止・休止・縮小・外部委託化・民営化などの方向性	近隣に類似施設がないことや、建設の際に市民の強い要望があったことを考慮すると廃止等は適切でない判断する。 特殊設備が多く維持管理更新に多額な経費が必要だが現在は市財政と調整し可能な範囲で更新している。そのため、施設全体の状態及び過去の修繕経過、操作方法を熟知した職員の配置が必要である。
業績評価	利用者数等の目標数値及び利用者向上策など	利用者数12万人が当面の目標。 利用頻度の低い大ホールや小会議室の利用者誘致が必要。 事業のPR活動の強化を図りたい。
	執行方法の見直しなどの効率化のための目標及び方策	財政面においては内容の見直しや、企業努力により能率化が図られている。運営面において事業の認知度が高まってはいるがまだ低い。宣伝ルート、営業ルートの確立が必要。 多目的に利用可能な施設であるため、よりニーズ対応体制の強化が必要。
	受益者負担の現状及び適正化のための方策など	平成20年4月～小ホール、会議室の料金、減免規定の改定予定。近隣市町や市内類似施設、利用者ニーズの均衡を図りつつ継続的な検討が必要である。
アンケート調査等	市民アンケート調査等の結果	通年実施。平成19年3月、施設利用者453人の回答あり。結果の分析と、利用者以外からのアンケート徴収、結果を運営に活かす手法の確立が課題である。
サービス面等	サービスの迅速性や利便性など	施設規模から判断して駐車スペースが少ないため貸出における工夫が必要。より柔軟に利用者ニーズに対応するため、民間や市内他施設との協力体制を確立したい。設備の対応年数経過の観点から経費の増加や安全性の確保。利用者の増加による維持管理経費の増加も課題と思われる。
	利用者満足度の観点からのサービス提供の質の改善方法	実際の利用者からの評価は高いが、利用したことがない人から見て利用手続きが複雑で利用しにくいイメージが強い。利用者誘致のための宣伝広報を強化し、施設の来場回数の向上、利用者数の向上に繋げたい。電子媒体の充実と情報誌の有効活用。

平成19年度	施設名(愛称名)	下田市民文化会館	番号	21
--------	----------	----------	----	----

平成18年度事業内容及び見直し事項

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化振興事業(自主事業) ・施設管理運営事業 ・文化活動支援事業
見直し事項	現指定管理者：(財)下田市振興公社 平成18年4月1日から平成20年3月31日まで 平成18年度に料金改定の条例改正を行う。施行は、平成20年4月1日。

施設懸案事項

No.	懸案事項	改善経費 (千円)	備考
1	大ホール吊り物ワイヤーリニューアル	44,100	
2	大ホール吊り物操作盤制御盤	5,565	
3	大ホール残響可変装置制御盤	3,097	
4	大ホール吊り物リミットスイッチ交換	2,541	
5	大ホール照明機器	37,464	操作卓改修
6	大ホール照明機器	109,000	ユニット関係
7	大ホール音響	74,000	全面改修
8	小ホール舞台吊り物	18,000	
9	小ホール舞台照明	15,000	
10	小ホール舞台音響	37,000	
11	舞台備品(平台各種)		単価見積
12	映写機交換	19,000	
13	外壁改修工事	20,000	外壁2面
14	外壁改修工事	20,000	外壁2面(小ホール側)
15	非常用発電機ラジエター修繕	1,270	
16	中水槽、トイレ等改修(上水導入)		未調査
17	クーリングタワー上水設備設置	922	
18	地下室送風機関係改修		未調査
19	小ホール舞台迫関係改修		未調査
20	2020年(H32)フロン完全撤廃		未調査
21	小ホール、楽屋、会議室屋根関係		未調査
22	地下排水ポンプ停電時対応	309	未調査
1~22 の 合計額		407,268 千円	

今後の方向性

今後の方向性	<p>充実 効率化等による見直し</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続等 縮小等による見直し 統廃合を進める</p>	<p>(具体的な内容)</p> <p>年間利用者が10万人を超える文化施設であり、近隣に類似施設が存在しないことから、下田市民及び近隣住民の文化活動拠点として欠かすことができない施設として、今後も継続した管理運営が望まれる。</p> <p>平成元年4月のオープン以来18年を迎え、設備の老朽化や耐用年数の超過が施設全般に見られる状況にあり、慢性的な地下室の湧水など建築本体の問題も多い。平成18年度においても設備の故障や音響機器の不具合が頻発しており、指定管理者の迅速で適切な対応によって施設の円滑な運営を保っているが、舞台音響機器など経年により修繕不可能な設備もあり、それらの故障は施設運営自体を危機に陥れることから、早急なりニューアルが強く求められている。</p> <p>平成18年4月より(財)下田市振興公社が指定管理者として、市民を対象とした多彩な文化・自主事業の展開と、地域文化団体への支援を行っている。同社の積極的な事業展開と利用者サービスの向上により、施設利用件数は1,788件と増加し、利用人数は106,476人を数える。この内、公的・文化的な事業として減免対象となった利用は185件であり、地域生活と文化への貢献という採算面だけでは評価できない利用成果をあげている。</p> <p>(財)下田市振興公社は平成5年4月から管理を担ってきた実績があり、地域に密着した運営手法と技術力、施設管理能力は高く評価でき、特に老朽化が極めて深刻な問題となっている現状からみて、施設を熟知し、対処能力を備えた同社でなければ現状の維持管理を継続することは困難と考えられる。</p> <p>平成18年度実績を考慮すると、地域文化活動の支援、文化拠点としての当該施設の管理運営という点で、(財)下田市振興公社は指定管理者としての役割を十分果たしていると判断され、継続して同社に指定管理を任せるのが妥当と考えられる。</p>
--------	--	---